

サイバーセキュリティ関連情報（3月号）

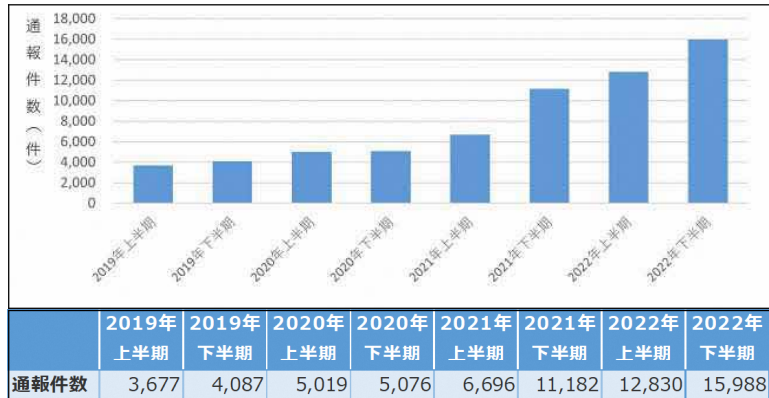
鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課

○ 悪質なショッピングサイト等に関する統計情報

一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター（JC3）は、セーフアインターネット協会からJC3へ共有された悪質なショッピングサイト等の通報件数を公表しており、これによると、2022年中の件数は28,818件となっており、2021年中の17,878件と比べ、10,940件増加しています。

通報されたサイトは、実在する企業のサイトを模倣したものや、架空の企業をかたるものがあり、サイトの特徴としては、正規サイトに酷似したものから、販売元の連絡先が確認できない不審なサイトまで多種多様なものがあげられます。

悪質なショッピングサイト等による被害に遭わないためにも、市販のセキュリティ対策ソフト・フィルタリングソフトを導入した上で、初めて



【悪質なショッピングサイト等の通報件数（セーフアインターネット協会からJC3へ共有されたもの）】

利用するショッピングサイトの場合には、

○会社概要において、事業者の氏名（名称）、住所、電話番号の記載を確認する。

○当該URLや会社名をインターネットで調べ、利用するサイトが実在する会社が運営していることを確認する。

などの対策をお願いいたします。

また、

○商品の価格が極端に安い

○決済方法が銀行振込に限定される

○振込先が法人名義でなく個人名義の口座である

○不自然な日本語表記

のような特徴を有するショッピングサイトの利用は、特に注意が必要です。

引用：一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター <https://www.jc3.or.jp/threats/topics/article-485.html>

○ 鳥取県警察におけるサイバー相談受案件数が過去最多！！

鳥取県警察において、令和4年中に受理したサイバー犯罪に関する相談件数が、過去最も多かった昨年の1,793件を上回る2,054件で過去最多を更新しました。

特に、「迷惑メール・スパムメール」に関する相談に関しては、昨年の174件から272件と100件近く増加しています。

これらのメールの多くは、フィッシングサイトに誘導して、ID・パスワード、クレジットカード情報等の個人情報盗んだり、偽サイトに誘導してマルウェアに感染させる危険性があります。

実際に存在する企業や官公庁をかたるメールも多数確認されていることから、

被害に遭わないためにも、メールやSMS内のリンクを安易にクリックすることなく、あらかじめ公式サイトを「お気に入り」や「ブックマーク」に登録しておいたり、正規アプリを活用するなどして正しいサイトに接続するようにしてください。

区分	H30	H31(R1)	R2	R3	R4
詐欺・悪質商法	1,017	694	729	967	1,001
インターネットオークション	31	23	10	17	8
名誉毀損・誹謗中傷等	127	112	150	166	153
不正アクセス・コンピュータウイルス	47	73	142	178	172
迷惑メール・スパムメール	53	87	60	174	272
その他	81	171	299	291	448
合計	1,356	1,160	1,390	1,793	2,054

【サイバー関連相談の受案件数（鳥取県警察）】